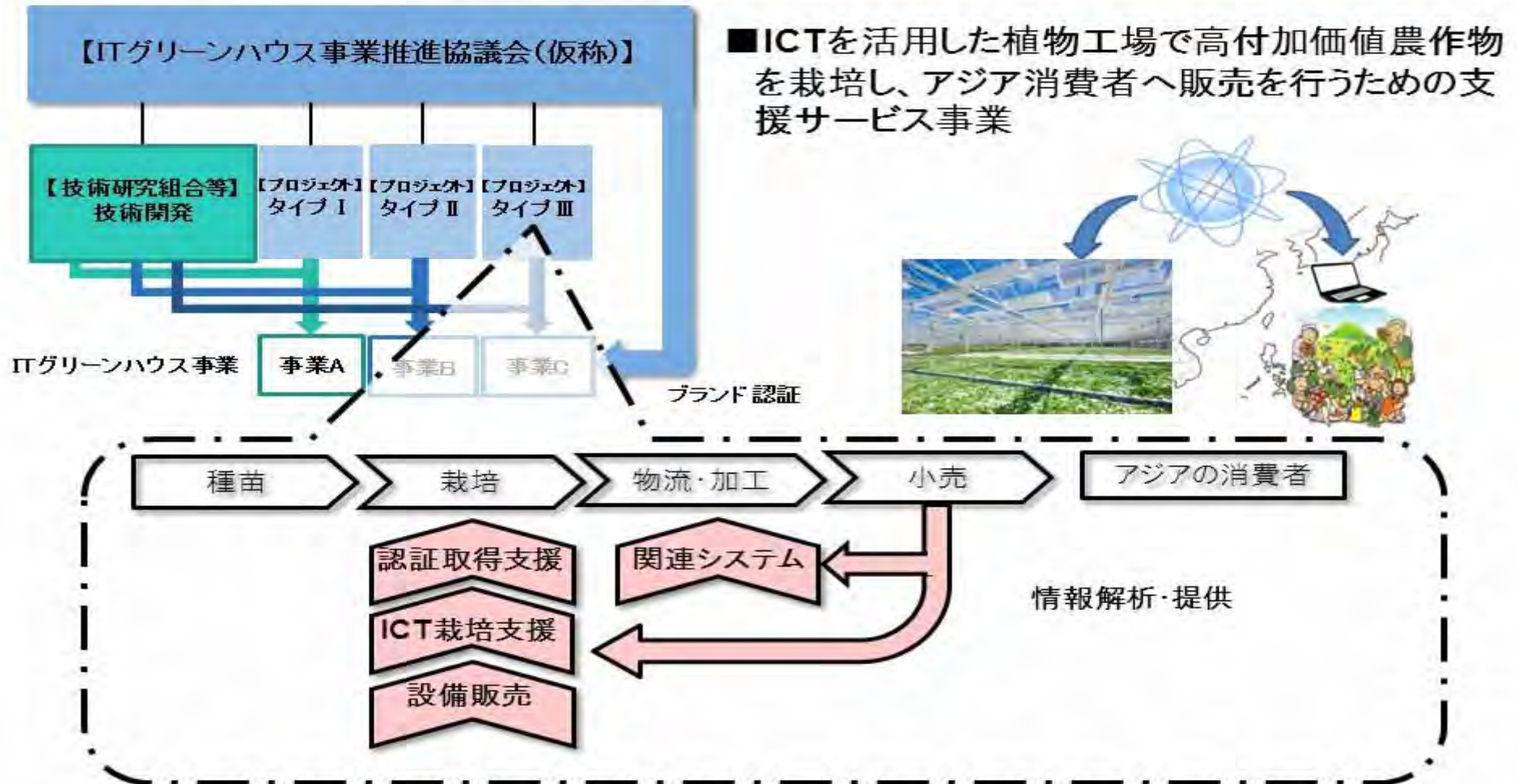


アグリイノベーション・コンプレックス

アグリ・イノベーション・コンプレックスの構築

■ ITグリーンハウスによる栽培支援サービス事業の推進

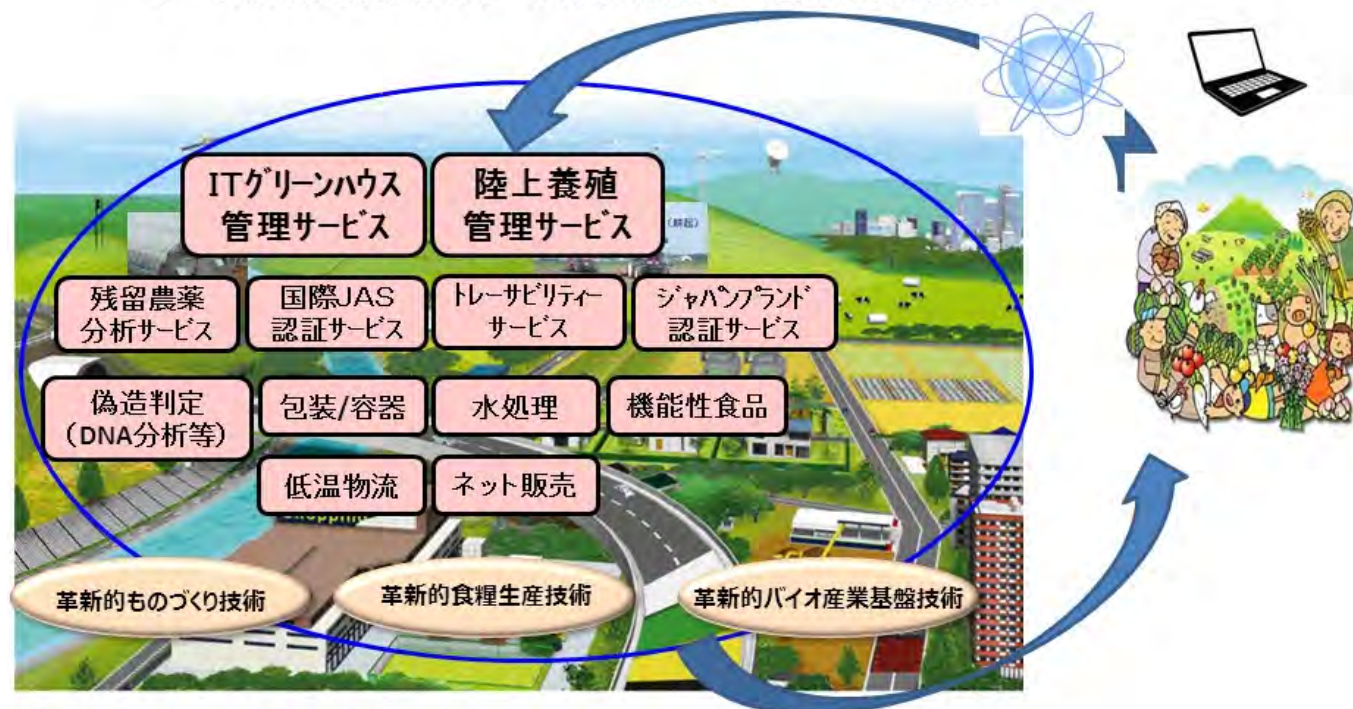


ICTプラットフォームの構築による第一次産業の変革

ICTの高度利用による第一次産業の変革

■ ICTを高度利用した農業・養殖業・食品産業のeビジネス創出

第一次産業従事者を主役とする情報流通ネットワークとマザーファームの拠点作り
 ・データの収集と解析、第一次産業関連サービス事業の創出



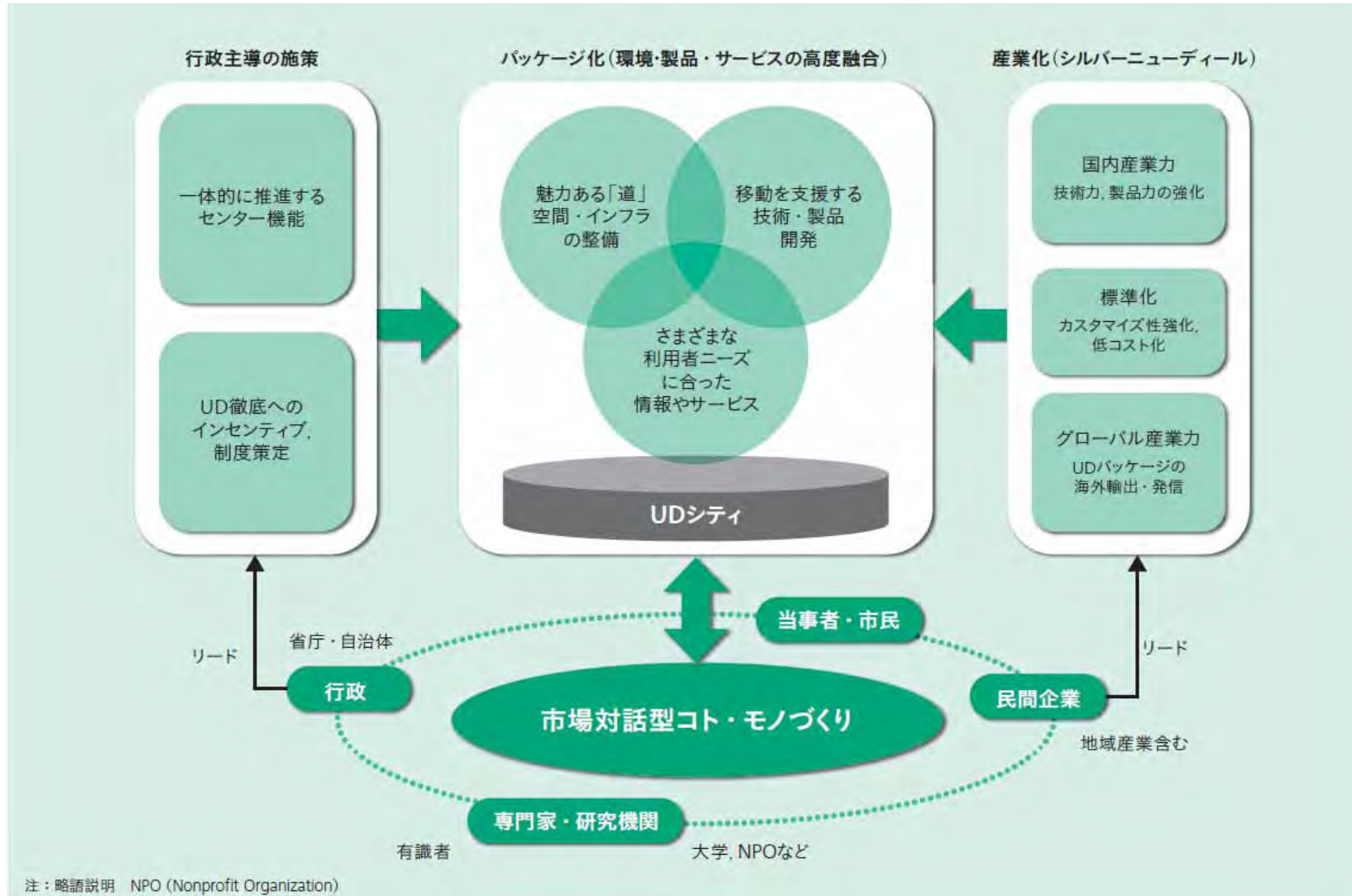
地域の特色を活かした魅力あるコミュニティの形成

(社会計測による地域未来の社会基盤づくり)

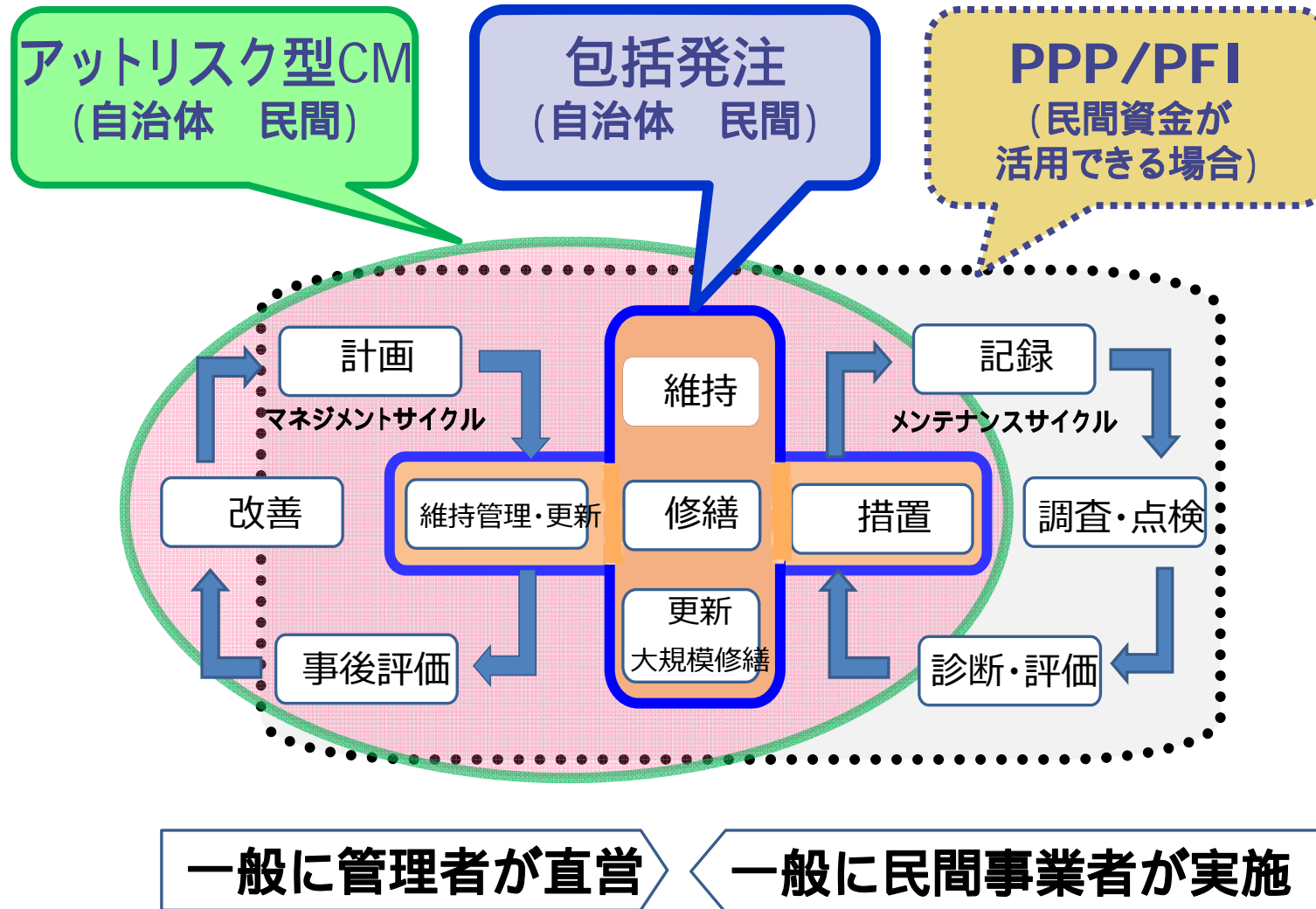
筑波大学を中心に国立研究開発法人、周辺地域の自治体、複数企業群などによるオープンラボ方式によって、地方における経済・社会的な共通課題である農業、保育（介護）、防災・減災を中心に、社会工学的・数理的なアプローチから、社会実装に向けた社会サービスについて検討。社会計測（IoT車両情報、固定カメラ画像、スマートフォン等）、外部トランザクションデータ（衛星リモセン、気象データ、RESAS等）の活用、自動運転やロボティクスなど先進技術の活用により、地域に共通する課題と固有課題の解決を目指す。



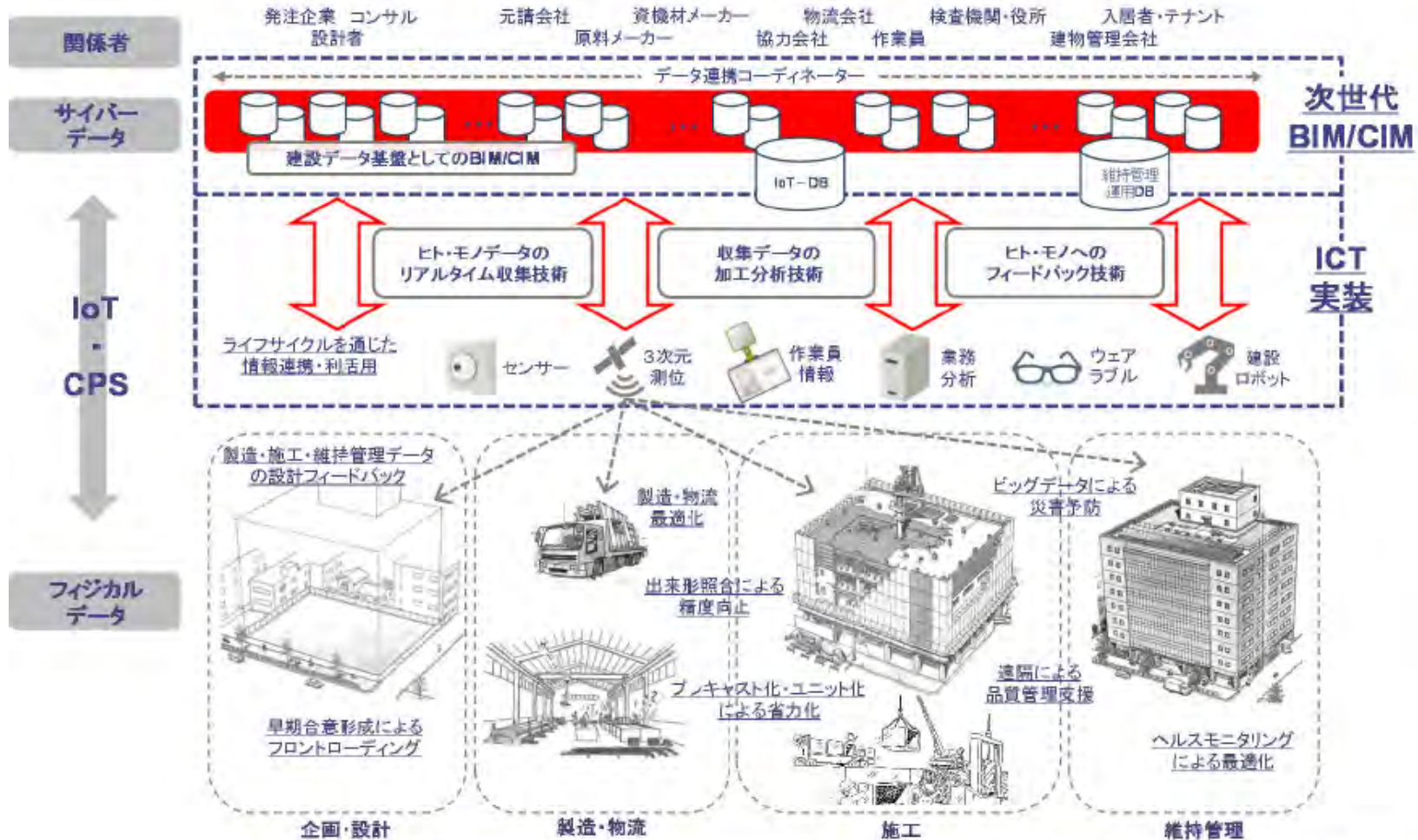
スムーズな移動のための交通情報とナビゲーション



インフラ維持管理アセットマネジメント



スマート建設生産システム



※記載イラスト：一般社団法人日本建設業連合会関西委員会「イラスト「建築施工」」、及び全日本建設技術協会「土木構造物設計ガイドライン」より引用

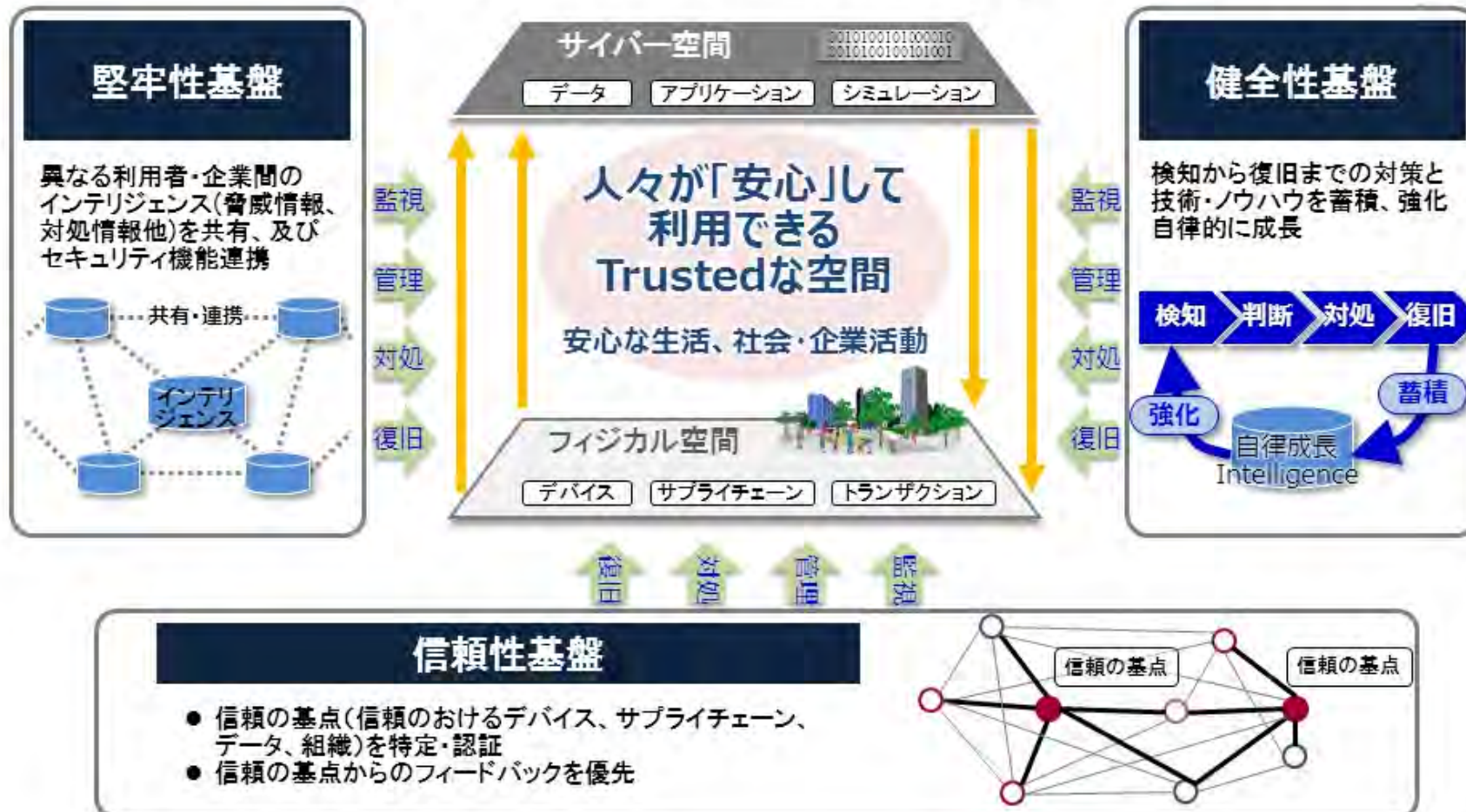
災害対応(フィールド)ロボット



トラスト基盤(信頼性、健全性、堅牢性)

- サイバー空間とフィジカル空間の各要素および全体としての安心を3つの基盤で担保

2030年を想定したTrustedなサイバー空間・フィジカル空間



パーソナルデータ流通

提言 ～個人主導のパーソナルデータ流通に向けて～

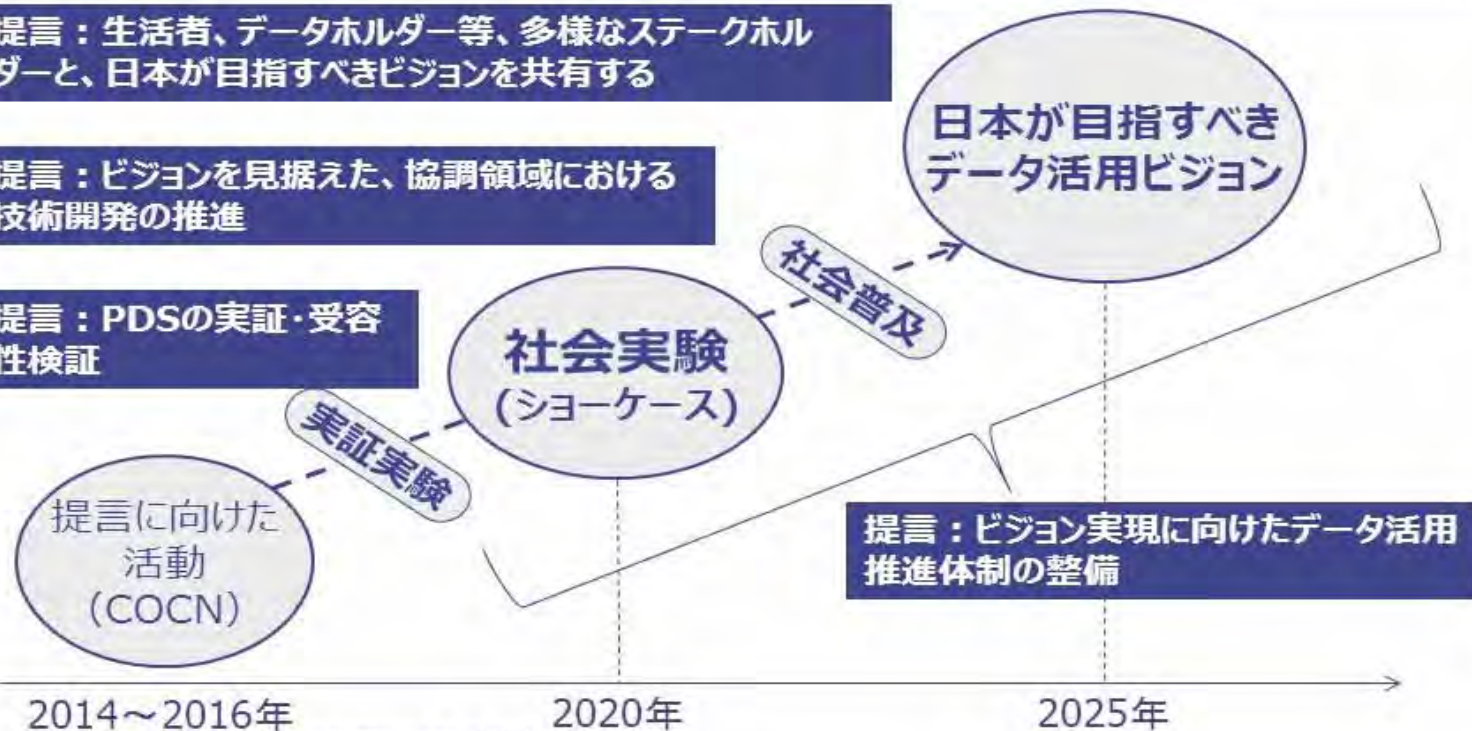
COCN

目指すべき個人主導のデータ活用のビジョンを多様なステークホルダーと共有する。また、各分野にてビジョンを目指したデータ活用を推進するとともに、そのために必要な仕組みや協調領域の技術開発を推進する受け皿の設置。

提言：生活者、データホルダー等、多様なステークホルダーと、日本が目指すべきビジョンを共有する

提言：ビジョンを見据えた、協調領域における技術開発の推進

提言：PDSの実証・受容性検証



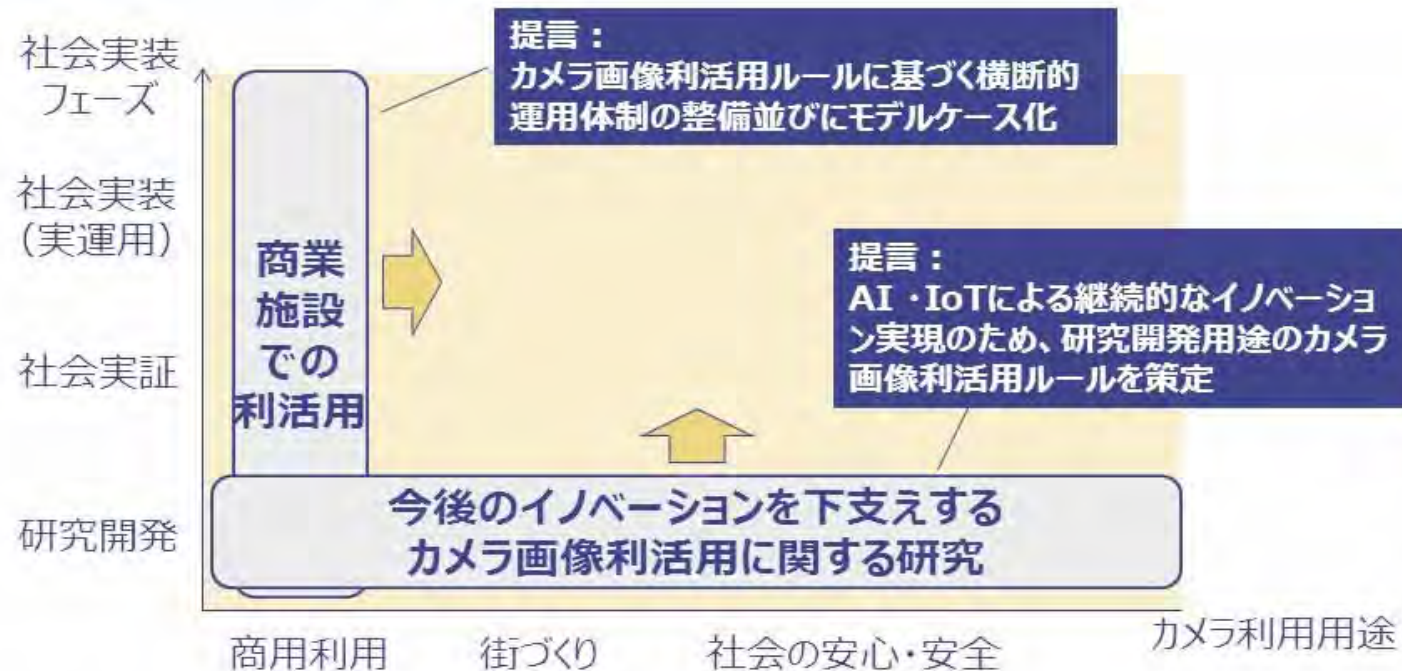
- 官民データ活用推進基本法成立 (2016年)
- 改正個人情報保護法全面施行 (2017年)
- GDPR施行 (2018年)

カメラ画像の高度利用

提言 ～カメラ画像の利活用促進に向けて～

COCN

カメラ画像利活用における多くの課題を内包する分野において、ルールを整備及び運用のモデルケースを策定する。また、カメラ利活用のポテンシャルを高めるための研究開発用途のカメラ画像利活用ルールを策定する。



AI間の交渉、協調、連携

COCN

AI間の交渉・協調・連携による社会の超スマート化
 調整コストが大幅削減された経済パラダイムを実現することで
 超スマート化社会の価値をさらに増大させる

AI間の自動交渉による協調・連携で
 干渉を回避/緩和し、それぞれが目的を円滑に達成
 Win-Win機会を発見/最適化し、互恵関係を生成

自動運転社会

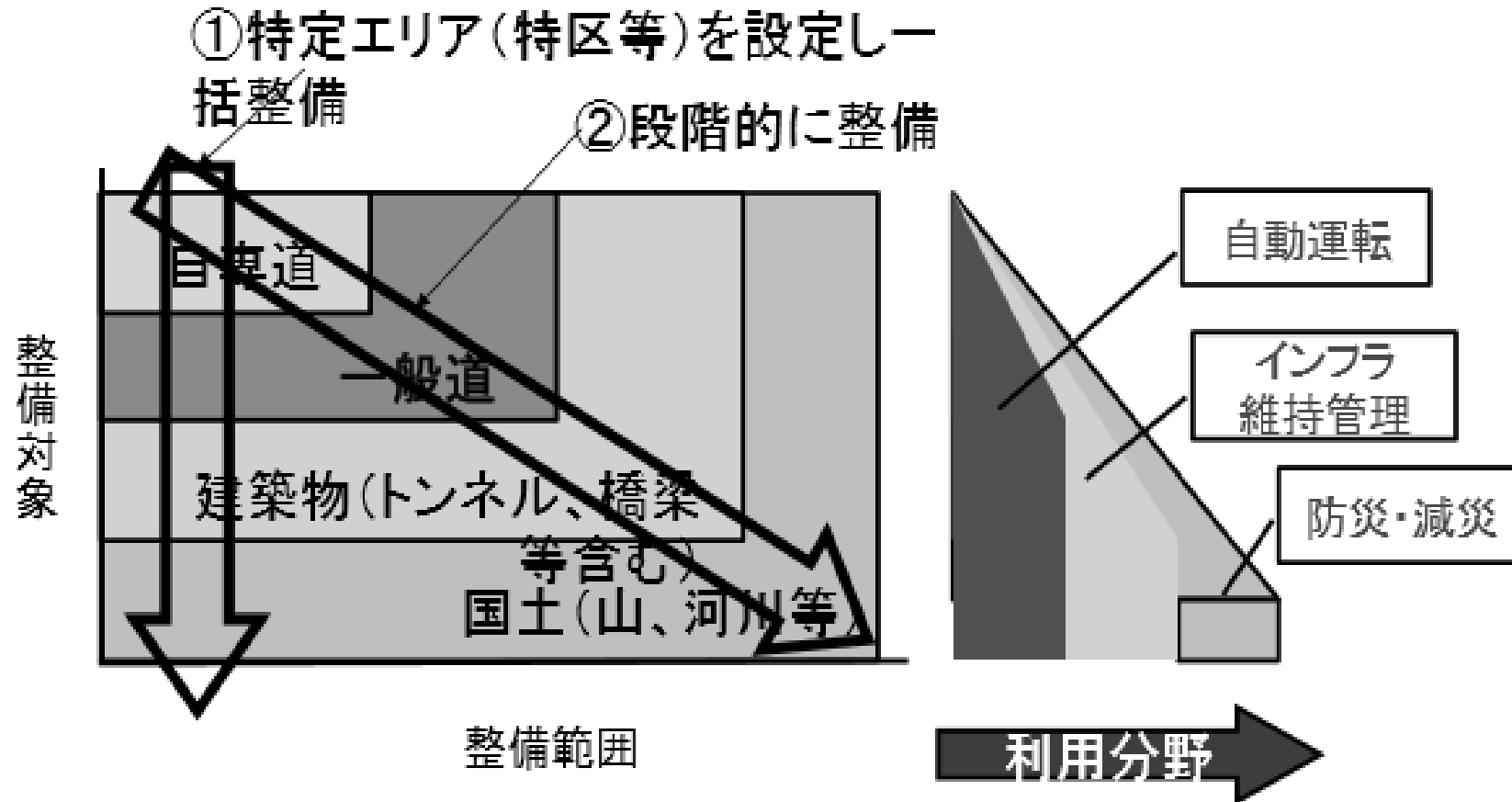
マス・カスタマイゼーション社会



干渉を回避/緩和し
 それぞれが目的を円滑に達成

Win-Win機会を発見/最適化し
 互恵関係を形成

3次元位置情報



共通基盤整備のイメージ